



安曇野市 区長会だより

回覧

安曇野市区長会
第8号 R7.2発行

【令和6年度 安曇野市区長会長あいさつ】



令和6年度
会長 等々力正彦
(穂高地域 柏原区長)

令和6年度安曇野市区長会長の等々力正彦です。

日頃より自治会活動にご理解、ご協力を賜り感謝申し上げます。

人口減少、高齢化が進む中、価値観も多様化しており、区を取り巻く環境も大きく変化しています。区加入世帯の減少、区役員のなり手不足、区役員の負担軽減など、課題を抱えていますが、持続可能で必要な組織とされるよう努めています。

特に、防災・防犯に関しては「住民相互のつながり」が重要になります。人は一人では生きていけません。負担に感じることや価値観が違う人との交流もありますが、「支え合い」「助け合い」で自分の住む地域は自分たちで良くしていく組織が「区」です。

市民一人ひとりが協力し合って、安全安心で快適な地域にするために、そして区の活動が充実し「住んでよかった、安曇野」となるように、今後ともご理解とご協力をお願い申し上げます。

安曇野市の「区」ってなに？

区とは、一定の区域内に居住する世帯単位で年齢や性別を問わず、支え合い、助け合いにより、安全・安心な地域を目指し、そこに住む住民同士で地域課題を解決する自治組織です。安曇野市には、83の「区」があり、住民により自主的に組織・運営される市とは別の任意の組織です。

しかし、区は『まちづくり』において特に重要で市とは対等なパートナーであり、協働の関係によりお互いの活動を支援し、事業を推進しています。



対等なパートナー

「区」ってなにしているの？(もう一度おさらい)

防犯は、地域の目が強い抑制力！

- じ** 自分でできることは自分で行い、できないことはみんなで支え合います。
- ち** 地域コミュニティを大切にし、交流や親睦を通じて顔の見える関係づくりを目指します。
- か** 環境美化など住みやすく、防災、防犯など安全で安心な地域づくりを目指します。
- い** いろんな団体との連携により、様々な課題を解決します。

区がないまち。。。
地域にはゴミがあふれ、
防犯灯がなくて夜道は暗く
怖いなど、治安の悪化も！



みんなで一緒につくろう『地域づくり』

地域づくりの基本は、自助・共助・公助です。「自助」自ら課題解決に努めます。「共助」主に活動している組織が区です。一人では解決できない課題を住民同士で協力して取り組みます。「公助」それでも解決できない課題などに行政が共に取り組み、課題解決に向けた活動を促進します。

『誰かがやってくれる』『困ったときだけ助けてもらう』のではなく、日頃から区の活動に関心をもって参加し、一緒に住みよい地域にしていきたいと思います。

今年度の安曇野市区長会の活動

安曇野市区長会は、地域住民が交流し、つながり、支え合い、助け合える地域づくりを目指し、様々な取り組みを進めています。



【令和6年度 総会】



【区長会 研修会】



【地域を考える研究集会】

【専門部会】 区が抱える地域課題やこれからの区のあり方などについて、区長同士話し合ってます。

デジタル技術活用



つながり作りの新たな手段として、効率的な情報共有、多世代にわたる住民の参加、区運営の負担軽減を目指し、様々なSNSの活用事例を参考に意見交換をしています。

防災

災害はいつどこで発生するか分からない。災害が起きた時の備えとして、自助・共助の意識醸成、指定避難所のルール作成、管理する防災備品の確認、災害時の連絡網の周知、要支援者の把握、支え合いマップの確認などについて、情報交換をしています。



高齢者支え合い

少子高齢化や核家族化、ひとり暮らし世帯の増加などにより、地域みんなで支え合い、助け合える環境づくりについて話し合っています。



区費等のあり方

移住者などから関心の高い、区費や減免制度、加入金、出不足金等の現状について、意見交換を行っています。



【区加入の意義について改めて考える】

災害にも強い地域づくり！！ いざという時、区が頼りです。



平成26年11月22日に長野県北部で発生した「神城断層地震」で被災した集落では、家屋の全壊が相次ぎ、建物に閉じ込められた人も多数いましたが、住民同士の助け合いにより、一人の死者も出なかったことから、報道等では「白馬の奇跡」と紹介されました。

近所付き合いの希薄化が進む昨今とはいえ、区に加入していることで、顔の見える関係が築きやすくなります。

過去の災害事例より、近所に顔見知りの方がいることが、いざという時に、自らと家族を守り、救う可能性が高まることから、いつくるかわからない災害に備え、今一度、区に加入する意義について考えてみませんか？



『被災時の様子』《写真提供：長野県》



『生存者救助の様子』《写真提供：長野県》

【発行】安曇野市区長会 【事務局】市民生活部地域づくり課 【電話】71-2494(直通)